

平成 26 年度
事業計画書

十和田商工会議所

も く じ

平成 26 年度事業基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

平成 26 年度事業計画

意見活動・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

事業活動・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

平成 26 年度 事業基本方針

昨年度の我が国経済を見ると、「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」による一体的な取組の政策から、家計や企業のマインドが改善し、消費等の内需を中心として景気回復の動きが広がりました。政府は、企業収益の増加から設備投資が持ち直しつつあり、雇用・所得環境が改善していく中で、景気回復の動きが確かなものとなることを見込まれると見ております。さらに、最近の景気回復に向けた動きを持続的な経済成長につなげていくため、「日本再興戦略」の実行を加速・強化、産業競争力強化法、国家戦略特別区域法の積極的活用や政策資源の重点配分などにより、同戦略に盛り込まれた 3 つのアクションプランを強力に推進することで、日本経済の成長力を強化するようです。

青森県においても、消費税引き上げによる県内景気の腰折れを防ぐため、2014 年度当初予算案と 2013 年度 2 月補正案を一体で編成し、国の経済対策に呼応しながら公共事業に力を入れる一方、県民生活に欠かせない医療・福祉、本県の強みである農林水産やエネルギー分野などに限られた財源を割り振った予算となったようです。

当地域におきましても、東日本大震災の風評被害を受けてから 3 年が経ちましたが、関係機関の努力により、少しずつではありますが回復してきているのではないかと感じており、私共商工会議所は、これからも会員ニーズに応じた取り組みを積極的に進めていきたいと考えており、活気溢れる商工業の再興と住みよいまちづくりに向けて、行政をはじめ関係団体と情報交換をより密にすると共に、日々取り組んでおります意見活動・事業活動を展開していきます。

さらに、喫緊の課題とされる中心市街地活性化についても、市が計画し建設を進めている、市民交流プラザや教育プラザのオープンに期待しながら、賑わい創出のため行政及び商店街や市民と積極的に取り組んでいく所存です。そして、地場産業育成や雇用環境の改善等の観点から、今後においても市内官公庁には、購入・発注等は全て市内事業所にして頂くよう積極的に働きかけていきます。

観光分野においても、十和田市の観光資源をこれまで以上に PR し、多くの観光客の誘致が出来るよう努めていきたいと考えております。また、現代美術館や新渡戸記念館等の施設観光や昨年全国 B-1 グランプリでシルバー賞獲得の「十和田バラ焼き」等のご当地グルメ、そして南部さきおり等の地場産品を、行政・観光協会や市民と一体となり PR 活動に取り組めます。加えて、北里大学との交流事業等についても、執行部や学生との交流の場を持っていきたいと思っております。

さらには、商工会議所の活動を強固なものにしていくため、会員の拡大にも全会員が一丸となって、組織の強化と組織率の向上に努め、財政の確立を図っていかねばならないものと思っております。

そして、長く続いている景気低迷を打破できるよう、積極果敢なる事業への取り組みが求められている事を念頭に事業の遂行に努める所存です。

会員皆様これまで以上のご理解とご支援をお願い申し上げ、平成 26 年度事業の基本方針と致します。

平成 26 年度 事業計画

※青字は今年度新規項目

赤字は文言等変更項目

I. 意見活動

A. 産業基盤の整備及び地域開発事業の推進

a) 高速・交通体系に関する項目

1. 新幹線八戸駅に直結する道路（八戸・十和田・奥入瀬ライン）の早期完工促進
2. 上北自動車道「六戸～天間林間」の早期全線供用に向けた整備促進と十和田市から同路線へアクセスする既存道路の整備改良促進
3. 十和田市と三沢空港を結ぶ道路の早期完工促進
4. むつ小川原地域までのアクセス道路の整備促進

b) 道路整備に関する項目

1. 冬期間の暴風雪による交通及び通行障害の発生する箇所への吹雪対策施設（防雪柵や簡易な防雪ネット）の設置促進
2. 稲生川北側沿線（稲生橋からハッピードラッグ十和田店前までの交差点）の交通渋滞解消に向けた交差点の改良促進について
3. 通学路として利用されている、市内切田に行くための主要道路（後沢商店付近）の道路拡幅整備促進
4. 主要地方道三沢十和田線の渋滞緩和と安全確保のため、十和田観光電鉄の鉄路跡地を活用した同路線拡幅と交差点改良の早期整備促進
 - 1) 旧ひがしの団地駅付近、旧工業高校駅前、旧北里大学駅前、旧高清水駅前の交差点改良の早期整備促進
 - 2) 十和田市内から旧古里駅付近までの道路拡幅と自転車・歩行者専用道路の整備促進
 - 3) 十和田市都市計画道路下平・東小稲線の早期整備促進
5. 市街地の市道における交通量等、利用状況に応じた高耐久舗装の整備と未舗装道路の整備促進
6. 十和田市都市計画道路佐井幅・高清水線の早期着工促進
7. 市内の橋梁について、長寿命化修繕計画に基づく耐震補強・修繕工事の

早期整備促進

8. 積雪時における歩行者の安全確保及び豪雪時の生活道路・歩道・バス停等の迅速な除排雪の推進
9. 通学路等における歩行者の安全を考えた歩道整備の促進
10. 一般国道 103 号奥入瀬（青樺山）バイパスの早期整備促進

c) 観光資源整備に関する項目

1. 地場産品を活用した商品開発に繋がる素材の提案と 6 次産業化に向けた生産者と加工・販売業者との交流の場の創出推進
2. みどころ、食、イベント、駐車場等の情報発信機能の整備促進
3. 東北新幹線七戸十和田駅のインフラ整備について
 - 1) 駅舎整備に伴う十和田市物産販売コーナーの設置
 - 2) 十和田（官庁街通り経由）～七戸間のアクセス道路整備を含めた環境整備促進
4. 十和田湖や奥入瀬溪流における観光客及び車輛の安全確保
5. 観光案内に関する標識・看板等の見直しと整備
6. 新渡戸記念館の整備と太素塚の環境整備（駐車場案内看板を含む）の促進
7. 高森山周辺環境整備促進
8. 東北新幹線八戸駅及び七戸十和田駅から十和田市内への観光・誘客の促進
9. 稲生川周辺環境整備事業の促進

d) 産業観光文化に関する項目

1. 官庁街通りの歩道の点検（地面の隆起など）及び車椅子やベビーカーでも散策しやすい路面の整備促進
2. 十和田市観光物産センターの有効活用のための表示看板の見直しについて
3. 中心市街地に観光客受け入れのための大型バス等、対応可能な駐車場の整備促進
4. 高齢社会にも対応した県立の多目的室内スポーツ施設の中心市街地への建設実現
5. 国道 102 号沿い（ポニー温泉から深持入口付近）の松並木について、地域遺産の保全と交通安全対策のための整備促進
6. 東北新幹線七戸十和田駅と十和田市を結ぶシャトルバスの運行方促進
7. 三沢空港の輸送体制の充実強化

8. ユニバーサル・デザインの啓蒙とユニバーサル・デザインに配慮した案内看板・標識等を含む公共建築物の整備促進

B. 地域経済活性化対策の推進

1. まちなか居住促進のために補助制度支援策の継続と「まちなか定住促進事業補助金」の補助対象者への「企業」及び「家主」等の追加について
2. 大雪時の効率的かつ効果的な除雪体制の構築について
3. 中心商店街の老朽化しているアーケード改修に対する助成について
4. 老朽化した十和田市相撲場の改修促進
5. 官庁街通りの全面的な景観を考えたアート広場の整備促進
6. 市内の公園に隣接する駐車場の整備促進
7. 主要地方道三沢十和田線の三本木農業高校正門西側に設置されたバス停用路側帯への街路灯の設置促進
8. 除雪作業において作業状況に応じた積算費用の見直し（距離と時間の併用）と実情に応じた排雪作業の検討
9. 空き家の所有者に適正な維持管理を義務付けるための「空き家条例」の制定について
10. 官庁街通りにおける夜間の防犯のための街路灯の感応式消灯設備の導入について
11. 中央交番前の交差点において、東・南・北側の道路から進入する際の右折レーン早期整備促進
12. 再生可能エネルギーを利用した設備について、公共施設への積極的導入と一般家庭並びに事業用設備（店舗・工場等）への導入及びエコカー購入に対する助成の推進
13. 十和田市防災計画の再構築と市民への周知徹底及び勉強会の開催
14. 伊藤ハムの企業誘致の早期促進
15. 既存の予防接種ワクチン公費助成の継続
16. 市内ビル等の建物にオーロラビジョンの広告塔設置促進
17. 市内街路灯を含めたLED照明の普及促進
18. 耐震調査費用及び耐震工事費用についての助成施策について
19. 十和田市の入札における「最低制限価格」の設定と入札参加数の見直しについて
20. 農産物加工の工業団地の建設促進
21. イーター関連施設の六ヶ所地区への誘致促進
22. 放射線医学研究所の設置促進
23. 国土の均衡ある発展を図る観点等から、社会資本整備の不十分な本県への公共事業の大幅確保

24. 市立中央病院の利用者に優しい環境づくりの推進
 - 1) 産婦人科医及び内科医等の医師確保のための環境づくりの促進
 - 2) 上十三医療圏の中核病院としての早期健全化促進
 - 3) 中央病院の今後の方向性の情報開示
25. 公共工事・設計及び物品調達の地元業者への優先発注方促進
 - 1) 元請業者への地元専門業者の第一次下請けの積極的指導方
26. 老朽化した公共施設等の修繕工事並びに改修工事の専門業者への直接発注の継続について
27. 雇用安定型の企業誘致促進

C. 商工業・サービス業振興対策の推進

1. NPO組織化の支援
2. 駐車場事業にかかわる支援
3. 各商店街・商店会開催のイベントへの支援

II. 事業活動

A. 中心市街地活性化協議会の事業・運営

1. ㈱まちづくり十和田への支援
2. ソフト事業の実施・支援

B. ITの進展に対応するための啓発並びに学習推進

1. ホームページ自動作成システムの利用促進
2. インターネットを通じた会員ネットワーク作りと情報受発信の推進
3. 商工会議所運営の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進

C. 地域経済振興事業

1. 全国レベルのイベント等の招致推進
2. 二酸化炭素(CO₂)排出削減のためのペットボトルキャップ回収及び車椅子寄贈のためのプルタブ回収運動推進
3. 農工商団体との十和田地域資源のPRとイベント共催
4. ご当地グルメとしての「十和田バラ焼き」の推進
5. 環境と安全を考慮した車両の法定点検・整備の推進と市民へのPR

6. 十和田湖商工会との交流と共同事業の開催
7. 駒街道・駒っこ広場を活用した十和田食の市・産直まつりの開催等の促進
8. ボランティア組織及びまちづくり市民団体への積極的支援
9. 環境保全のための調査研究並びに啓発
 - 1) ゴミなどの一般廃棄物の抑制低減と資源再利用
 - 2) 二酸化炭素(CO₂)の排出削減
 - ・エコバッグ(マイバッグ)の普及・自然エネルギーの利用
 - ・グリーン電力の購入
10. 地産地消できる地場産品愛用運動の推進
11. まちづくり条例の調査研究
12. 空き店舗情報の提供
13. 関係団体等との連携による「(仮称)とわだ産業まつり」の開催促進
14. 買物愛市運動の展開と商店の日曜日営業促進
15. 北里大学獣医学部当局及び学生との交流促進
16. 国際交流の積極的展開
17. オンラインマーク制度（インターネット上の営業認証）の実施
18. 容器包装リサイクル法の啓発と再商品化契約受託業務の実施
19. 高齢者が住みやすい環境づくりについての調査研究

D. 人材育成・雇用対策事業

1. 外国人研修生の受け入れ事業の実施
2. 人材確保や時短問題等、労務改善対策のための調査研究
3. 学校と企業との懇談、協議機会の拡充促進

E. 商工技術教育振興事業

1. 「ゆるりら、十和田検定」の見直し検討
2. あおもり検定の実施
3. 日商P C検定試験の実施
4. 珠算検定試験の実施
5. 簿記検定試験の実施
6. 販売士検定試験の実施
7. 珠算大会の開催及び選手派遣

F. 経営改善普及事業

1. 小規模事業者経営改善資金（マル経資金）融資制度利用者への利子補給の実施
2. 既存エキスパートバンク並びに創業企業等に関する専門家（インキュベーションマネージャー）との連携による小規模事業者経営支援
3. 金融指導の拡充（マル経資金の効果的運用・制度金融の斡旋）
4. 講習会・説明会・研修会の開催
5. 巡回指導の強化
6. 小規模企業振興委員との連携強化
7. 青年部・女性会の運営
8. 青色申告の普及促進、青色申告者の記帳機械化普及促進

G. 調査広報公聴事業

1. 商工会議所ニュース「FRONTIER」の月刊発刊
2. 市民向けの広報誌発行（年3回）
3. 初任給調査の実施

H. 会員サービス・運営強化事業

1. 特定検診・特定保健指導についての勉強会の開催
2. 各地会議所との部会間の交流
3. 会員増強運動の展開
4. 共済制度健康診断助成金の実施
5. 会員親睦ゴルフコンペ等の実施
6. 各種共済制度等への加入促進

I. 部会・委員会事業

1. 部会の開催
2. 合同部会の開催
3. 委員会の開催

J. 観光振興事業

1. 全国カラオケコンクールへの支援
2. 東北新幹線全線開業に伴う当市観光産業の取り組み
3. 「生きた馬」を活用した観光イベントへの支援
4. とわだY o s a k o i 夢まつりへの支援

5. 春まつり太素祭・夏まつり・秋まつり等の共催
6. 冬のイベントにかかわる事業開発の検討
7. 観光事業の研究・開発

K. 関係団体及び事務委託団体の運営

1. (社)十和田市観光協会
2. 太素顕彰会
3. 青森県火災共済協同組合
4. 十和田市商店街連合会
5. 十和田国際交流協会
6. 十和田地区雇用対策協議会
7. 十和田珠算連盟
8. 十和田警察官友の会
9. 十和田市飲食業協会
10. 十和田八甲ロータリークラブ